

2022年度第1四半期 決算概況

ブロードメディア株式会社

2022年7月28日

本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

◆報告セグメントについて

◆2022年度第1四半期決算概要

◆株主還元

◆トピックス

【ご参考】

事業セグメントの内容

譲渡制限付株式報酬制度(取締役・従業員向け)

報告セグメントについて

- ・今期より報告セグメントを変更
- ・「その他」を新設し、5つの報告セグメントに区分
- ・「その他」には、ネットワーク営業と、新たに連結子会社化した
ブロードメディアeスポーツ(株)が帰属

【旧 4 セグメント】

セグメントの名称	事業内容
教育	
スタジオ・コンテンツ	
放送	
技術	ネットワーク営業

非連結

ブロードメディアeスポーツ (株)
(プロeスポーツ推進事業)

連結子会社化

【新 5 セグメント】

セグメントの名称	事業内容
教育	
スタジオ・コンテンツ	
放送	
技術	
その他	プロeスポーツ推進事業 ネットワーク営業

その他

プロeスポーツ推進事業
ネットワーク営業

報告セグメントについて

「その他」セグメントの2つの事業について

◆ ブロードメディアeスポーツ(株)

- ✓ 同社は育成中ながら、戦略的な重要性が増したことから当期より連結子会社化
- ✓ 同社の事業は既存のセグメントに収まらないため、独立した「その他」セグメントを新設

◆ ネットワーク営業

- ✓ 部門を縮小し「技術」セグメント内での活動を休止したため、「その他」セグメントへ移管
- ✓ 同事業のノウハウは、「放送」「スタジオ・コンテンツ(デジタルメディアサービス)」へ継承

ブロードメディアeスポーツ(株)について



eSports

- ・ブロードメディア(株)100%子会社(2020年2月設立)
- ・世界に通用するeスポーツ事業の育成
- ・プロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」の運営

<https://www.broadmediaesports.co.jp/>

【主な事業収益】



ブロードメディアeスポーツ(株)について



eSports

- ・ブロードメディア(株)100%子会社(2020年2月設立)
- ・世界に通用するeスポーツ事業の育成
- ・プロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」の運営

<https://www.broadmediaesports.co.jp/>

【主な事業収益】



【中長期的な取り組み】



でインキュベーションを加速

◆報告セグメントについて

◆2022年度第1四半期決算概要

◆株主還元

◆トピックス

【ご参考】

事業セグメントの内容

譲渡制限付株式報酬制度(取締役・従業員向け)

第1四半期累計期間(4月～6月)の連結経営成績

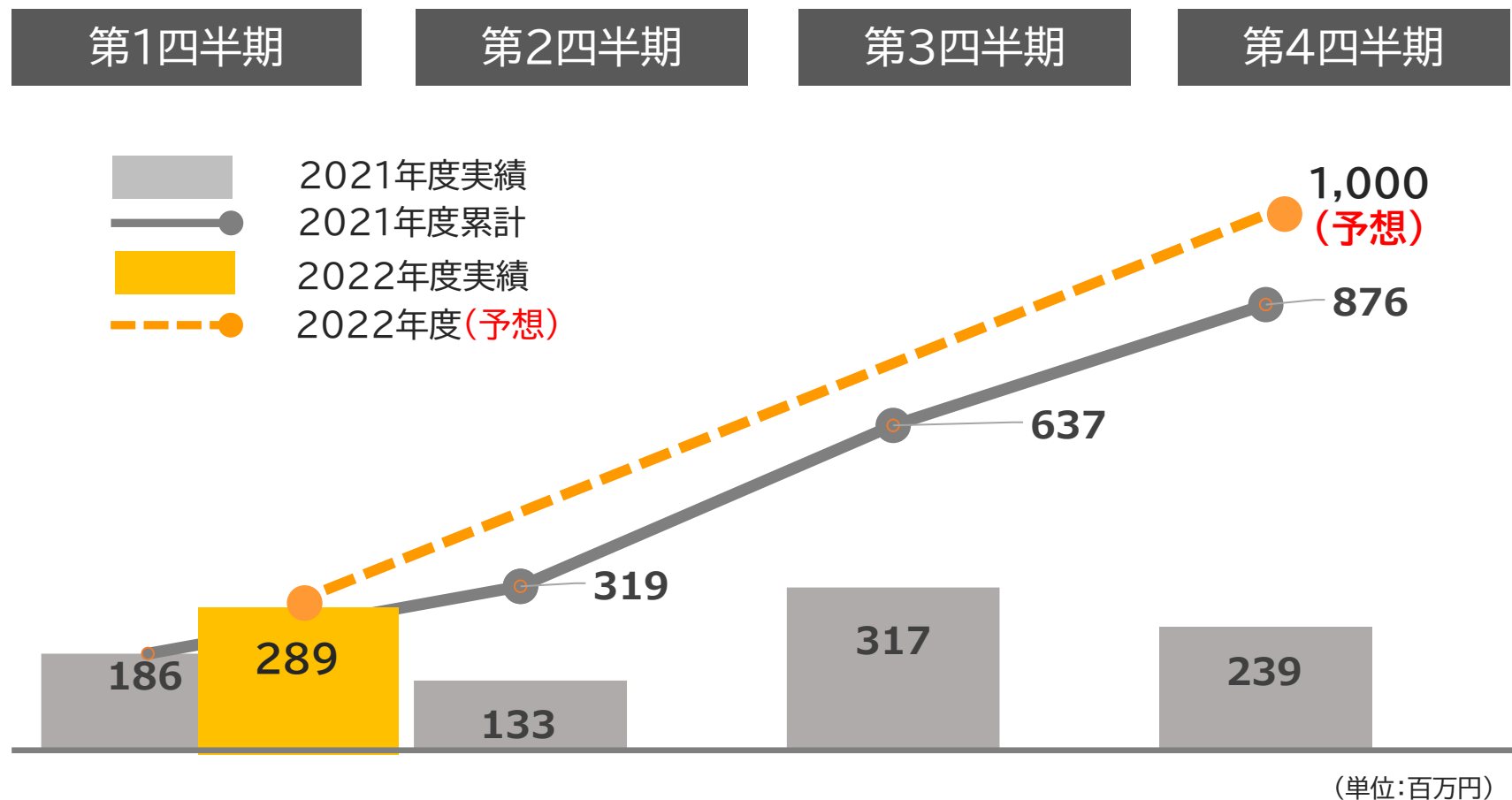


(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	増減率	通期 業績予想 (4月27日発表)	進捗率
売上高	3,024	3,203	↑ 179	+6%	13,600	24%
営業利益	186	289	↑ 103	+55%	1,000	29%
経常利益	202	314	↑ 111	+55%	1,050	30%
純利益	316	272	↓ △ 43	△14%	1,050	26%

- ✓ 前年同期に比べて売上高は増加
- ✓ 営業利益・経常利益は大幅に増益
- ✓ 純利益は、前年同期に発生した釣りビジョン社における損害賠償請求訴訟の解決金がなかったこと等から減益

四半期営業利益の推移(前期比)



第1四半期は順調なスタートとなった

第1四半期累計期間(4月～6月)の連結経営成績



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期		増減額	増減率	通期 業績予想 (4月27日発表)	進捗率
売上高	3,024	3,203	↑	179	+6%	13,600	24%
営業利益	186	289	↑	103	+55%	1,000	29%
経常利益	202	314	↑	111	+55%	1,050	30%
純利益	316	272	↓	△ 43	△14%	1,050	26%

✓ 通期業績予想は据え置く

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



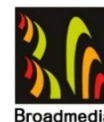
(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売 上 高			営 業 利 益		
	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
教 育	749	960	↑ 210	206	318	↑ 111
スタジオ・コンテンツ	669	584	↓ △ 84	△ 9	△ 52	↓ △ 43
放 送	649	634	↓ △ 14	67	78	↑ 11
技 術	820	989	↑ 169	77	108	↑ 31
そ の 他	135	33	— ※2	21	△ 14	— ※2
全 社 費 用				△ 178	△ 148	↑ 29
合 計	3,024	3,203	↑ 179	186	289	↑ 103

※1 2021年度第1四半期の「技術」「その他」セグメントの数値は、変更後の区分に組み替えて表示しております。

※2 「その他」の増減額は、比較対象となる事業に連続性がないため記載しておりません。

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
教 育	749	960	↑ 210	206	318	↑ 111
			+28%			+54%

- ✓ 7期連続で入学生徒数が過去最高を更新し、増収増益
- ✓ 昨年4月に開校した横浜キャンパスは入学生徒数増に貢献
- ✓ 2022年4月には博多キャンパス、なんばeスポーツキャンパスを開校

◆通信制高校
ルネサンス高校グループ

◆日本語教育

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
スタジオ・コンテンツ	669	584	△ 84	△ 9	△ 52	△ 43
			△13%			赤字拡大

- ✓ 制作事業は、受注の後倒しの影響により減収となったが、営業利益は前年同期と同水準
- ✓ コンテンツ販売事業は、テレビ局向け番組販売が減少し、赤字幅が拡大
- ✓ デジタルメディアサービスは、広告収入の不調が続き、赤字幅が拡大

◆デジタルメディアサービス

◆コンテンツ販売事業

◆制作事業

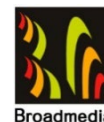
事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

		売上高			営業利益		
		2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
放	送	649	634	 △ 14	67	78	 11
				△2%			

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

		売上高			営業利益			
		2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	
技	術	820	989	↑ 169	77	108	↑ 31	
		+21%			+40%			

- ✓ 主力のアカマイ(CDN)サービスは、引き続き好調
- ✓ クラウドソリューションはゲームアプリ販売や開発受注が減少
- ✓ 前年第2四半期に連結グループに加入したシステムデザイン開発(株)は技術セグメントの増収増益に寄与

※ 2021年度第1四半期の「技術」の数値は、セグメント変更後の区分に組み替えて表示しております。

◆アカマイ(CDN)サービス ◆クラウドソリューション ◆デジタルシネマサービス
◆ホスピタリティ・ネットワーク ◆システム開発 ◆その他

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売 上 高			営 業 利 益		
	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
そ の 他	135	33	—	21	△ 14	—

- ✓ 前年同期の業績は「ネットワーク営業」のみ
- ✓ 「ネットワーク営業」のブロードバンド回線の販売は、新規獲得活動を休止したため、大幅減少
- ✓ 今期より、ブロードメディアeスポーツ(株)を連結

※1 2021年度第1四半期の「その他」の数値は、セグメント変更後の区分に組み替えて表示しております。

※2 増減額は、比較対象となる事業に連続性がないため記載しておりません。

◆プロeスポーツ推進事業

◆ネットワーク営業

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	営 業 利 益		
	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減額
全 社 費 用	△ 178	△ 148	29
			16%費用減

- ✓ 前年同期に発生した「企業買収に係る一時的な費用」や「セキュリティ対策費用」が発生しなかったため費用は減少

- ◆グループ本社(ブロードメディア)管理部門の運営
- ◆グループ全体の支援(生産性向上・効率化・ガバナンス強化等)

連結財政状態



資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2021年度	2022年度 第1四半期	増減額	増減率
総 資 産	8,940	8,571	△ 369	△4%
負 債	4,329	3,907	△ 421	△10%
純 資 産	4,610	4,663	52	+1%
自 己 資 本	3,466	3,544	77	+2%
非支配株主持分	1,143	1,118	△ 25	△2%
自己資本比率	39%	41%	—	—

総 資 産

前払費用が増加した一方で、現預金が減少

負 債

預り金が増加した一方で、前受金や未払法人税等が減少

純 資 産

純利益を計上した一方で、配当金の支払いにより前期末と同水準

連結財政状態

キャッシュフローの状況

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期
営業キャッシュフロー	116	△ 429
投資キャッシュフロー	△ 67	△ 92
財務キャッシュフロー	△ 33	△ 206
現金及び現金同等物の増減	16	△ 711
現金及び現金同等物の期末残高	3,384	4,607

(単位:百万円)(百万円未満切捨て)

※ 上記表中には「現金及び現金同等物に係る換算差額」及び
ブロードメディア eスポーツ㈱の新規連結に伴う増加額は記載していません

営業キャッシュフロー

税引前利益314百万円を計上した一方、
法人税等の納税や賞与の支払い等により、マイナス429百万円

投資キャッシュフロー

通信制高校事業の拠点拡大に伴う資産の取得等により、
マイナス92百万円

財務キャッシュフロー

配当金の支払いやリース債務や借入金の返済等により、
マイナス206百万円

◆報告セグメントについて

◆2022年度第1四半期決算概要

◆株主還元

◆トピックス

【ご参考】

事業セグメントの内容

譲渡制限付株式報酬制度(取締役・従業員向け)

当期の配当につきましては、
1株当たり30円(予想配当性向21.0%)の期末配当を
予定しております

当社は、事業における競争力の確保と同時に
株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と
認識しております

引き続き、成長のために必要な投資との
バランスを考慮しつつ
株主還元を実施してまいります

◆報告セグメントについて

◆2022年度第1四半期決算概要

◆株主還元

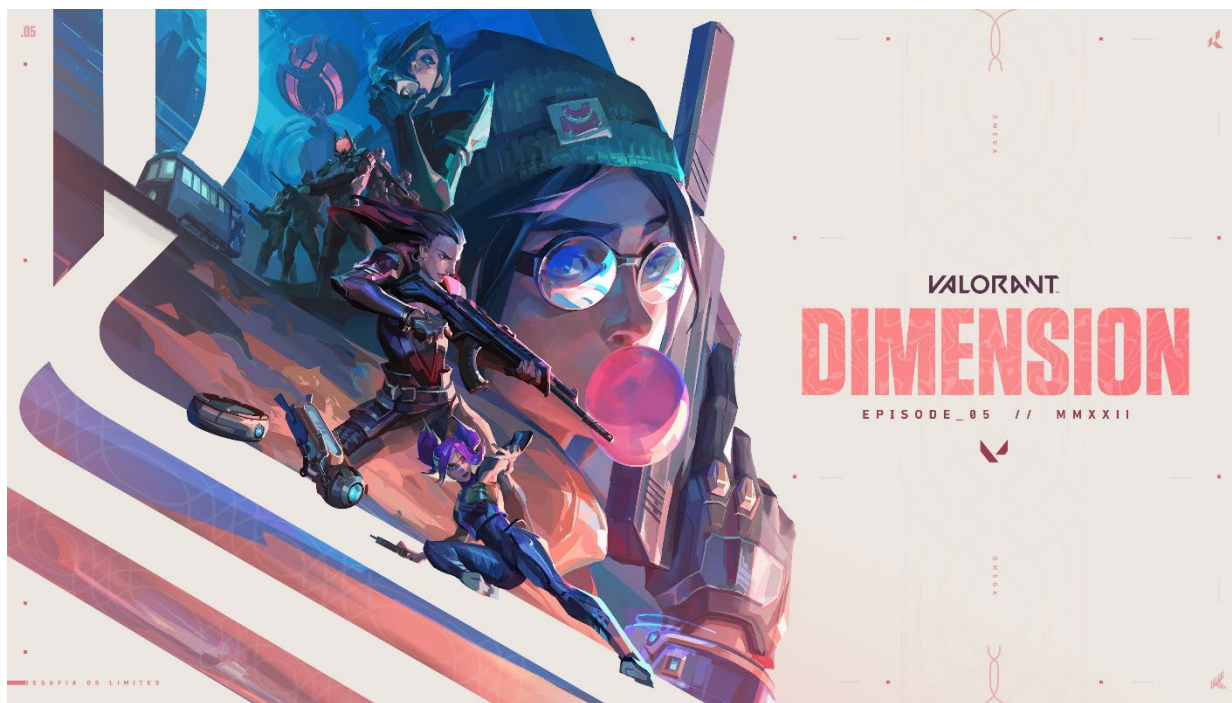
◆トピックス

【ご参考】

事業セグメントの内容

譲渡制限付株式報酬制度(取締役・従業員向け)

2022年4月 「VALORANTコース」を開始



中高生に大人気のタクティカルシューター『VALORANT(ヴァロラント)』を
ライアットゲームズの許諾のもと、ルネ高オリジナルカリキュラムにアレンジ

eスポーツコースのさらなる充実を図る



2022年7月 秀英予備校と提携 サポート校「秀英NEO高等学院」で進学支援



ルネサンス高校グループ



秀英NEO高等学院

ルネ高グループのサポート校として、
秀英予備校が「秀英NEO高等学院」を2023年4月に開校

大学受験を見据えた効率的な学習支援により
現役での大学合格を目指す

生徒一人ひとりが夢の実現に向かう活動をサポート

新たに配信開始したクラウドゲームアプリ

2022年6月16日
『A列車で行こう
はじまる観光計画
MOBILE』



© 2022 ARTDINK. All Rights Reserved.

2022年7月14日
『ネオアトラス
1469
MOBILE』



THE ATLAS:©ARTDINK Neo ATLAS:©FlipFlop Neo ATLAS 1469:©2022 STUDIOARTDINK / ARTDINK. All Rights Reserved.

引き続き、クラウドゲーム技術の特性を活かした
サービスの創出と提供に努める

ご清聴ありがとうございました



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

◆報告セグメントについて

◆2022年度第1四半期決算概要

◆株主還元

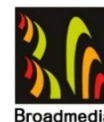
◆トピックス

【ご参考】

事業セグメントの内容

譲渡制限付株式報酬制度(取締役・従業員向け)

事業セグメントの内容



セグメント	事業内容	主な業務内容
教育	通信制高校	・イーラーニングシステムを利用した単位制・広域通信制高校 「ルネサンス高等学校」「ルネサンス豊田高等学校」「ルネサンス大阪高等学校」の ルネサンス高等学校グループの運営
	日本語教育	・日本語研修・日本語教師養成講座を提供する「日本語センター」の運営
スタジオ・コンテンツ	デジタルメディアサービス	・マルチデバイス向けコンテンツ配信サービス「クランクイン！ビデオ」「クランクイン！コミック」の提供 ・エンタメ・情報サイト「クランクイン！」「クランクイン！トレンド」の企画・運営
	制作事業	・日本語字幕制作、日本語吹替制作、文字放送字幕制作、番組宣伝制作
放送	コンテンツ販売事業	・劇場映画の製作・配給 ・テレビ放映権の販売 ・VOD権の販売、DVD/Blu-rayの発売
	釣り専門チャンネル	・衛星基幹放送事業「BS釣りビジョン」の番組制作、放送及び、ケーブルテレビ局等への番組供給 ・映像の受託制作
技術	釣りビジョンVOD	・マルチデバイス向け動画配信サービス「釣りビジョンVOD」の提供
	クラウドソリューション	・クラウドゲームサービスの提供 ・通信事業者へのクラウドゲームプラットフォーム提供及びゲーム事業者へのクラウドゲーム機能提供 ・スマートフォン向けクラウドゲームアプリの提供
	デジタルシネマサービス	・ブロードメディア®CDN for theaterの提供、及び上映システム的设计・販売及びレンタル ・映画館へデジタル機材の導入を推進する配給・興行向けVPFサービスの提供
	アカマイサービス	・コンテンツを最適な形で配信する「CDNサービス」「セキュリティサービス」の提供
	ホスピタリティ・ネットワーク	・ホテルの客室・会議室へのインターネットサービスの提供、機器の監視及び保守サービスの提供
	システム開発	・設計からソフトウェア開発、保守運用までワンストップのシステム開発を提供
	その他ソリューションサービス	・グローバルに展開されたプライベートネットワーク「Aryaka」等の提供 ・画像解析技術を駆使した小売業向け次世代型AIソリューション「Vue.ai」の提供 ・CM素材をオンラインで搬入する「CMオンラインサービス」の提供
その他	プロeスポーツ推進事業	・プロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」の運営 ・eスポーツ関連イベントの企画・運営
	ネットワーク営業	・通信キャリア等の通信商材の拡販

事業セグメント別の連結経営成績



収益種別毎の売上高

上段:売上高(単位:百万円)(百万円未満切捨て)

下段:構成比率

	合 計	ストック/フロー別の 収益内訳		独自商品/それ以外の 収益内訳	
		ストック	フロー	独自商品	独自商品以外
教 育	960	960 100%	— —	960 100%	— —
スタジオ・コンテンツ	584	110 19%	474 81%	452 77%	131 23%
放 送	634	512 81%	122 19%	634 100%	— —
技 術	989	880 89%	109 11%	196 20%	793 80%
そ の 他	33	7 23%	25 77%	27 83%	5 17%
合 計	3,203	2,471 77%	732 23%	2,272 71%	930 29%

- ✓ 教育、放送は独自商品による継続性の高いストック収益が中心
- ✓ スタジオ・コンテンツは短期の変動が大きいフロー収益が中心
- ✓ 技術は独自商品以外によるストック収益が中心

譲渡制限付株式報酬制度



■ 取締役向け譲渡制限付株式報酬

- ✓ 企業価値の持続的な向上を図るためのインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることが目的
- ✓ 2022年6月24日開催の株主総会にて承認

■ 従業員向け譲渡制限付株式報酬

- ✓ 従業員の一体感の醸成を図るとともに、企業価値向上へのモチベーションを高めることが目的
- ✓ 2020年10月30日の取締役会で導入を決議し、今回で2度目の付与となる

譲渡制限付株式報酬制度

■ 取締役向け譲渡制限付株式報酬

処分期日	2022年8月22日
処分する株式の種類及び株式数	当社普通株式 16,200株
処分価額	1株につき1,234円
処分価額の総額	19,990,800円
処分予定先及び処分株式の数	当社取締役 5名 16,200株

■ 従業員向け譲渡制限付株式報酬

処分期日	2022年10月28日
処分する株式の種類及び株式数	当社普通株式 47,420株
処分価額	1株につき1,234円
処分価額の総額	58,516,280円
処分予定先及び処分株式の数	当社の正社員及び契約社員 379名 43,180株 当社子会社の正社員及び契約社員 39名 4,240株

創造力が生み出す優れた作品やサービスを

広く社会に普及させ

より豊かなコミュニティの形成・発展に貢献する

<https://www.broadmedia.co.jp/>



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。